

「筑後地方切手のつどい2022」開催報告

松井恒雄

8月28日(日)小郡市生涯学習センターで開催しました「筑後地方切手のつどい2022」の開催報告をいたします。

28日午前9時に集合し会場を設営しました。小郡郵便局の臨時出張所も開設され小型印を押印し切手を少し購入しました。テーブルバザールも開設され、参加者も切手類を見ていました。午前10時30分につどいが始まり伊藤副支部長の司会で、松井支部長挨拶の後、小郡郵便局長が用件のため代理の松下窓口郵便部長様の挨拶があり、いよいよ村岡安廣九州沖縄地方本部長の講演が「ふでばこ「特集切手35号を読み解く」の題名でありました。

講演終了後お楽しみ抽選会があり紅一点の野田様に籤を引いていただき賞品が当たった人に松井支部長から渡しました。外れたひとには小型印を押したはがきを渡しました。昼食後、テーブルバザール、切手掘り出し市が始まり、午後1時30分から盆回し切手交換会が始まり、出品者が盆に切手類を載せて回しました。午後3時前には盆も回し終えましたのでつどいを終了しました。

コロナがまだ収束しない中、40名程の参加があり無事終了しました。

つどいの設営・撤去に手伝って頂いた小郡支部の会員の皆様、また、臨時出張所を開設頂きました小郡郵便局の皆様には色々お世話になりました。

会場に展示しました切手に出展していただいた会員は下記のとおりです。

1. 中嶋克己 : 航空郵便
2. 伊藤 泉 : 令和3年度特殊・記念切手初日印
3. 松井恒雄 : 氷上のパレー・フィギュアスケート

慶弔切手 (寿)



(ツル)

